

令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

文化生活部・教育委員会

事業名	いじめ防止・不登校支援等総合推進事業費		新規・継続の別		継続（一部新規）		
	国庫	起債	その他	一般財源			
予算額	708,487千円		240,274	—	—	468,213	
事業内容 目的 対象 方法等	1 目的 学校等における問題の早期発見・早期対応、児童生徒・保護者からの相談への対応など、いじめ、不登校、問題行動等に対する総合的なサポート体制の充実を図る。						
	2 内容 (単位：千円)						
	事項		内容			事業費	
	○未然防止から早期解消に向けて					1,000	
	不登校・いじめ等未然防止・早期解消支援チームの派遣 ②	専門家等によるチームを学校に派遣し、外部的視点から対応状況の点検や解決に向けた調整を行うとともに、教育活動の支援を実施			1,000		教
	○早期発見・相談体制					660,346	
	スクールカウンセラーの配置・派遣 拡充 ②、③	臨床心理士による児童生徒・保護者、教職員へのカウンセリング			357,324		教
	京都市「学力向上教育サポーター」事業（まなび・生活アドバイザーの配置・派遣） ②	福祉関係機関等との連携により、困難を抱える児童生徒や家庭に対して支援を実施			189,984		教
	心の居場所サポーターの配置 ②	相談室等で相談・学習支援を行うため心の居場所サポーターを配置			67,165		教
	24時間電話相談等の実施 ②、④	24時間電話相談、トータルアドバイスセンター教育相談、不登校相談ダイヤル、家庭教育相談等の実施			29,682		教
	SNSを活用した相談体制の構築 ①、②	公立・私立の中学生・高校生を対象に、SNSを活用した相談事業を京都市と協働で実施			11,691		文教
	京都府私学修学支援相談センターへの支援 ①	いじめ問題等の解決を促進するため、私立学校が共同設置する相談機関へ助成			4,500		文
	○早期解決に向けた対応					—	
	生徒指導緊急指導教員の配置	いじめ、虐待、暴力行為等の課題が生じている学校に緊急に教員（非常勤講師）を配置し、学校体制を強化			—		教
	○重大事案への対応					2,000	
学校問題対策チームの設置 ③	いじめや虐待等の重大事案に対して、法律や心理学等の専門家を中核としたチームを事務局に設置			2,000		教	

事業内容 （目的 対象 方法等）	事 項		内 容		事業費	文 教
	〇組織の設置					
	いじめ対応のための附属機関等の設置 ①、③		いじめ防止対策推進法に規定する調査審議の実施及び重大事態の調査を実施する附属機関等を設置		1,243	文 教
	〇不登校対策の充実				43,898	
	不登校児童生徒支援システムの構築 ②		校内に教室以外の居場所を設けることで、教室に入りづらい・休みがちな児童生徒個々の状況を見立て、個に応じた学習支援・相談と小・中を通じた切れ目のない支援を実施		—	教
	不登校児童生徒支援拠点整備事業 ②		市町村の教育支援センターにスクールカウンセラー等の専門家の配置等を行い、不登校児童生徒支援の拠点として機能を拡充		18,974	教
	フリースクール連携推進事業 ②		府認定フリースクールが実施する、学校と連携した教育活動へ助成		3,000	教 教
	1人1台端末を活用した「心の健康観察」の導入推進 新規 ②		アプリ等や専門家の支援を活用し、心や体調の変化の早期発見及び早期支援を推進		8,224	教
	教育支援センターの総合的拠点機能形成 拡充 ②		学校内外で相談・指導等を受けていない不登校児童生徒に支援を届けるため、教育支援センターのアウトリーチ機能等の体制を強化		12,776	教
	ふれあい宿泊学習の実施 ④				924	教
	合 計				708,487	
担当課名	① 文教課 ② 学校教育課 ③ 高校教育課 ④ 社会教育課	小・中・高校係 指導第2係 指導第1係 社会教育主事	電話番号		075-414-4517 075-414-5840 075-414-5851 075-414-5885	

令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

文化生活的部・教育委員会

事業名	京のジュニアスポーツアカデミー構想 推進事業費		新規・ 継続の別		継 続
	86,293千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
予算額		12,992	—	23,850	49,451
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	1 目 的 少子化の中でも、将来にわたりすべての子どもたちがやりたいスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる機会の確保に向けた施策を推進				
	2 内 容 (単位：千円)				
	事 項		内 容		事業費
	○京のジュニアスポーツアカデミー構想推進事業				1,000
	京のジュニアスポーツアカデミー構想推進に向けた調査検討事業【①】	すべての子どもたちがやりたいスポーツに親しむことができる環境の構築に向け、検討会議の開催や民間スポーツ団体等へのヒアリングを実施		1,000	
	○部活動活性化体制構築推進事業				85,293
	地域部活動推進事業【②③】 拡充	地域で部活動を担うための人材や運営団体の確保等の課題を整理するため、実証事業を実施		23,850	
	競技団体ブラン チクラブ推進事 業【③】	選手の発掘・育成・強化に向け競技団体が推薦するジュニア強化の拠点となるクラブへの支援を実施		10,000	
	開放型地域クラ ブ設置普及事業 【③】	府立学校を拠点とする開放型地域クラブを創設		1,000	
	京都式「部活動サ ポート」事業 【②③】 拡充	部活動の支援のため、部活動指導員を中学校及び府立学校に配置		50,443	
担当課名	① スポーツ振興課 交流推進係 ② 学校教育課 企画振興係 ③ 保健体育課 企画調整係	電話番号		075-414-5144 075-414-5831 075-414-5861	

令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	京のアスリート・ゴールドプラン 推進事業費		新規・ 継続の別		継 続	
	182,920千円	国 庫	起 債	その他	一般財源	
予算額	182,920千円	—	—	8,000	174,920	
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 目 的 競技人口の拡大・普及からトップアスリートの育成まで、各段階における京都ゆかりのスポーツ選手を育て、府内の競技力向上を図る。					
	2 内 容 (単位：千円)					
	事 項		概 要			
	■競技人口の拡大・普及 (30,400千円)					
	競技団体ブランチクラブ推進支援		競技団体が推薦するジュニア強化の拠点となるクラブを対象に、選手の発掘・育成・強化という一貫指導の整備とその活性化を支援			
	スポーツディスカバリー支援		トップアスリートによる講演会や実技講習会を通してジュニア選手が自らの最適な種目を発見するきっかけを設け、将来のメダル獲得の可能性を拡大			
	■国スポ選手強化と8位以内入賞 (133,400千円)					
	合宿・強化練習支援		府内の競技団体への年間を通じた合宿、強化練習に関わる経費を支援			
	京とアスをつなぐ応援サポート事業		企業が支える社会人選手の活動経費の一部を補助することにより選手を育成・強化			
	■国際大会への出場と活躍 (17,250千円)					
	京のメダリスト創生		国内トップレベルの競技力を有し、将来、オリンピック等でのメダル獲得の可能性のある選手等を支援			
	タレント発掘・育成		各種プログラムを実施することにより、国際大会でのメダル獲得を目指すジュニア選手を発掘・育成			
	■府競技力向上対策本部主導事業 (1,870千円)					
	国スポ推進大会、総会・ヘッドコーチ会議等		国民スポーツ大会に向けた「チーム京都」編成を目的とした推進大会の開催や、各競技団体の強化施策の核となるヘッドコーチ等を対象とした競技力向上に係る研修会等を開催			
	スポーツ医・科学サポート支援		選手の自己の健康管理等の資質を高め、効果的な強化活動を実施			
担当課名	保健体育課 スポーツ振興係		電話番号	075-414-5864		

令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	高校生等修学支援事業費		新規・継続の別		継続		
	国庫	起債	その他	一般財源			
予算額	4,829,683千円		3,602,563	—	1,227,120	—	
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目的 教育の機会均等を図るため、修学資金や就学支援金などにより高校生の修学を支援する。						
	2 内容 （単位：千円）						
		事 項	内 容			事業費	
		高等学校等修学資金貸与	修学金（月額、上限）			768,355	
			国公立	自宅通学	18,000円		
				自宅外通学	23,000円		
			私立	自宅通学	30,000円		
				自宅外通学	35,000円		
			修学支度金（入学一時金、定額）				
			国公立	50,000円			
	私立	250,000円					
	公立高校就学支援金	所得基準未満の世帯に対し、就学支援金により授業料を実質無償化			3,393,383		
	奨学のための給付金 拡充	低所得世帯に対して、授業料以外の教育費を給付（オンライン学習に必要な通信費相当額を含む） （国公立高校等）32,300～143,700円／年			644,862		
	高等学校生徒通学費補助	多額の通学費を要する生徒の保護者負担を軽減するための補助			8,000		
	定通修学奨励金貸与	定時制・通信制課程に通う生徒への修学奨励金の貸与			9,991		
	定通教科書等補助	定時制・通信制課程に通う生徒への教科書購入費の補助			3,310		
	「学び直し」応援事業	高校等中途退学者の学び直しに係る授業料を支援			1,782		
	合 計				4,829,683		
担当課名	高校教育課 修学支援係		電話番号	075-414-5055			

令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	教員人材確保・資質向上事業費		新規・ 継続の別	継続 (一部新規)																	
予算額	24,210千円 〈債務負担行為限度額 31,000千円〉		国庫	起債	その他	一般財源															
			4,000	—	—	20,210															
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 目的 教員不足解消のため、潜在教員等に対し学校現場への新たな入職ルート を創出するとともに、日本学生支援機構の奨学金の返還金を一部補助する ことで教員志願者を確保する。加えて、複雑化・多様化する教育課題に適 切に対応するため、教員の資質能力向上のための取組を実施する。</p> <p>2 内容 （単位：千円）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">事 項</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教員人材確保 強化事業 新規</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・教職経験のない教員免許保有者や教職離職者である潜在教員（ペーパーティーチャー）に対し、リスキングの観点に基づく研修を実施 ・全国規模の教員確保に向けた広報 ・将来教員を目指す高校生等や既卒社会人を対象に大規模セミナーを開催 </td> <td style="text-align: center;">12,000</td> </tr> <tr> <td>集まれ未来の 教員サポート 事業</td> <td>優秀な教員を確保するため、教員志願者を対象とした教員としての実践力を養成する総合的かつ体系的なプログラムを実施</td> <td style="text-align: center;">810</td> </tr> <tr> <td>北部地域教員 確保奨学金緊急 支援事業</td> <td>北部地域において教諭として就業する者のうち、条件を満たした者に対し、奨学金の返還金を一部補助</td> <td style="text-align: center;">1,000 〈債務負担行為 限度額 31,000〉</td> </tr> <tr> <td>教員の資質能 力向上事業</td> <td>社会の急激な変化を見据えた様々な教育改革を推進し、複雑化・多様化する教育課題に適切に対応するため、これからの学校教育を担う教員の資質能力向上に向けた研修を実施</td> <td style="text-align: center;">10,400</td> </tr> </tbody> </table>						事 項	内 容	事業費	教員人材確保 強化事業 新規	<ul style="list-style-type: none"> ・教職経験のない教員免許保有者や教職離職者である潜在教員（ペーパーティーチャー）に対し、リスキングの観点に基づく研修を実施 ・全国規模の教員確保に向けた広報 ・将来教員を目指す高校生等や既卒社会人を対象に大規模セミナーを開催 	12,000	集まれ未来の 教員サポート 事業	優秀な教員を確保するため、教員志願者を対象とした教員としての実践力を養成する総合的かつ体系的なプログラムを実施	810	北部地域教員 確保奨学金緊急 支援事業	北部地域において教諭として就業する者のうち、条件を満たした者に対し、奨学金の返還金を一部補助	1,000 〈債務負担行為 限度額 31,000〉	教員の資質能 力向上事業	社会の急激な変化を見据えた様々な教育改革を推進し、複雑化・多様化する教育課題に適切に対応するため、これからの学校教育を担う教員の資質能力向上に向けた研修を実施	10,400
	事 項	内 容	事業費																		
	教員人材確保 強化事業 新規	<ul style="list-style-type: none"> ・教職経験のない教員免許保有者や教職離職者である潜在教員（ペーパーティーチャー）に対し、リスキングの観点に基づく研修を実施 ・全国規模の教員確保に向けた広報 ・将来教員を目指す高校生等や既卒社会人を対象に大規模セミナーを開催 	12,000																		
	集まれ未来の 教員サポート 事業	優秀な教員を確保するため、教員志願者を対象とした教員としての実践力を養成する総合的かつ体系的なプログラムを実施	810																		
	北部地域教員 確保奨学金緊急 支援事業	北部地域において教諭として就業する者のうち、条件を満たした者に対し、奨学金の返還金を一部補助	1,000 〈債務負担行為 限度額 31,000〉																		
教員の資質能 力向上事業	社会の急激な変化を見据えた様々な教育改革を推進し、複雑化・多様化する教育課題に適切に対応するため、これからの学校教育を担う教員の資質能力向上に向けた研修を実施	10,400																			
担当課名	教職員人事課 人事係 教職員人材育成係	電話番号	075-414-5803 075-414-5784																		

令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	教職員の働き方改革推進費		新規・継続の別		継続 (一部新規)	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	1,468,518千円		440,390	—	—	1,028,128
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 目的 教育の質を高めるため、教職員の意識改革を行うとともに、外部人材の活用などにより、教員が授業や授業準備等に集中できる環境を構築する。					
	2 内容 (単位：千円)					
	事項	内容				事業費
	小学校教科担任制専科教員の配置 拡充	理科を中心とした教科において、専科指導が可能となるよう教員を配置				292,000
	小学校英語教育推進教員の配置	小学校3～6年生の外国語活動及び外国語（英語）の授業において、専科指導が可能となるよう教員を配置				212,880
	教員業務支援員の配置	教員の事務作業等の補助のため、小・中・高校・特別支援学校全校に配置				260,000
	スクールカウンセラーの配置・派遣 拡充	学校に配置・派遣し、教育相談体制を構築				357,324
	まなび・生活アドバイザーの配置・派遣	学校に配置・派遣し、学校と福祉関係機関等との連携体制を構築				189,984
	心の居場所サポーター	相談室等で相談・学習支援を行うための心の居場所サポーターを設置				67,165
	「子育て—教育」コンシェルジュの設置 新規	子育て—教育相談体制の充実に向け、法律専門家や教員OBからなる専門家チームを設置				5,000
情報通信技術支援員の配置	学校における日常的なICT機器の操作支援等のため、外部人材の配置により支援体制を整備				33,722	
京都式「部活動サポート事業」 拡充	地域と連携した部活動の推進に向けた体制整備のため、府内公立学校に部活動指導員を配置				50,443	
担当課名	教職員企画課 教職員人事課 学校教育課 高校教育課 保健体育課	サービス・安全衛生係 人事係 指導第2係 指導第1係 学校体育係	電話番号		075-414-5802 075-414-5799 075-414-5840 075-414-5851 075-414-5875	

令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	府立学校施設整備費		新規・継続の別		継続	
	4,707,028千円 〈債務負担行為限度額7,999,000千円〉	国庫	起債	その他	一般財源	
予算額		157,000	3,828,000	—	722,028	
事業内容 〔目的〕 対象 方法等	1 府立学校教育環境整備事業費 【詳細：資料-22-1】		1,800,000千円			
	2 学校施設長寿命化推進費 学校施設の計画的な改修による長寿命化の推進		1,182,453千円 〈債務負担行為限度額 460,000千円〉			
	3 老朽校舎等改修費等 老朽化した学校施設の改修工事等を実施		672,122千円			
	4 向日が丘支援学校校舎等整備費 【詳細：資料-22-2】		646,545千円 〈債務負担行為限度額 7,539,000千円〉			
	5 特別支援学校児童生徒増対策費 児童生徒が急増する特別支援学校において普通教室を増設		405,908千円			
担当課名	管理課 特別支援教育課	管理係 企画調整係	電話番号	075-414-5768 075-414-5834		

令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	府立学校教育環境整備事業費		新規・継続の別		継続									
	国庫	起債	その他	一般財源										
予算額	1,800,000千円		—	1,800,000	—	—								
事業内容	<p>1 目的 府立学校の老朽化が進んだ空調設備の更新ペースを大幅に改善し、近年の猛暑にも対応できる、安心・安全な教育環境を整備する。</p> <p><更新ペース> 従前：3校程度／年 → R5～：20校程度／年</p> <p>2 内容 普通教室、特別教室等に設置されている空調設備について、耐用年数（設置後13年）を超過したものを更新する。</p> <p>3 概要 (1)事業期間：令和5年度から3か年（令和6年度：2年目） (2)整備手法：工事請負形式 (3)工事内容：室内機・室外機の更新 (4)実施計画：府立学校63校</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td>R5</td> <td>R6</td> <td>R7</td> </tr> <tr> <td>実施校</td> <td>24</td> <td>20</td> <td>19</td> </tr> </table>							R5	R6	R7	実施校	24	20	19
	R5	R6	R7											
実施校	24	20	19											
担当課名	管理課	管理係	電話番号	075-414-5768										

令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	向日が丘支援学校校舎等整備費		新規・ 継続の別	継 続																												
予算額	646,545千円 〈債務負担行為限度額7,539,000千円〉		国庫	起債	その他	一般財源																										
			65,000	364,000	—	217,545																										
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 目 的 教育と福祉の総合的な連携による切れ目のない支援や教育環境の実現に向けて、長岡京市の共生型福祉施設構想と連携し、「向日が丘支援学校改築基本構想」に基づき校舎等を全面改築する。</p> <p>2 内 容 向日が丘支援学校の解体工事及び埋蔵文化財調査を行った後、建設工事を行う。</p> <p>3 概 要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年次計画</th> <th>概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R元</td> <td>基本構想策定、用地測量</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>基本・実施設計</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>基本・実施設計、仮設校舎改修実施設計</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>解体実施設計、仮設校舎改修工事</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>仮設校舎改修工事、仮設校舎利用 解体工事、埋蔵文化財調査</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>解体工事、埋蔵文化財調査、建設工事</td> </tr> <tr> <td>R7</td> <td>建設工事</td> </tr> <tr> <td>R8</td> <td>建設工事</td> </tr> </tbody> </table> <p>(参考) 向日が丘支援学校 概要</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>開校年度</td> <td>昭和42年4月</td> </tr> <tr> <td>障害種別</td> <td>知的障害、肢体不自由</td> </tr> <tr> <td>設置部</td> <td>小学部、中学部、高等部（普通科）</td> </tr> <tr> <td>校 区</td> <td>向日市・長岡京市・大山崎町</td> </tr> </tbody> </table>						年次計画	概 要	R元	基本構想策定、用地測量	R2	基本・実施設計	R3	基本・実施設計、仮設校舎改修実施設計	R4	解体実施設計、仮設校舎改修工事	R5	仮設校舎改修工事、仮設校舎利用 解体工事、埋蔵文化財調査	R6	解体工事、埋蔵文化財調査、建設工事	R7	建設工事	R8	建設工事	開校年度	昭和42年4月	障害種別	知的障害、肢体不自由	設置部	小学部、中学部、高等部（普通科）	校 区	向日市・長岡京市・大山崎町
	年次計画	概 要																														
	R元	基本構想策定、用地測量																														
	R2	基本・実施設計																														
	R3	基本・実施設計、仮設校舎改修実施設計																														
	R4	解体実施設計、仮設校舎改修工事																														
	R5	仮設校舎改修工事、仮設校舎利用 解体工事、埋蔵文化財調査																														
	R6	解体工事、埋蔵文化財調査、建設工事																														
	R7	建設工事																														
	R8	建設工事																														
開校年度	昭和42年4月																															
障害種別	知的障害、肢体不自由																															
設置部	小学部、中学部、高等部（普通科）																															
校 区	向日市・長岡京市・大山崎町																															
担当課名	管理課 特別支援教育課	管理係 企画調整係	電話番号	075-414-5768 075-414-5834																												

令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	子どものための地域連携事業費		新規・継続の別		継 続	
	国 庫	起 債	その他	一般財源		
予算額	55,107千円		26,946	—	—	28,161
事業内容	<p>1 目 的 幅広い地域住民や地域の多様な機関・団体等の参画を得て、地域社会全体で子どもの成長を支える様々な地域学校協働活動の統合・ネットワーク化の推進を図る。</p> <p>2 内 容</p> <p><u>(1) 市町村実施事業（補助事業）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校における働き方改革を踏まえた活動 <ul style="list-style-type: none"> ・登下校時の見守り ・学校行事補助 ・児童生徒の休み時間における対応 ・校内清掃指導 等 ○地域における学習支援・体験活動 <ul style="list-style-type: none"> ・放課後等の体験活動・学習活動（京のまなび教室） ・様々な課題を抱える中学生等を対象とした地域住民の協力による学習支援（地域未来塾） ・土曜日等に地域の企業、団体等の協力を得て行う教育活動 ・郷土学習 等 <p><u>(2) 府実施事業</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域学校協働活動推進委員会の開催 地域社会で子どもをはぐくむ事業の効果的な推進方策を検討 ○地域学校協働活動推進員養成・スキルアップ講座等の実施 地域学校協働本部とコミュニティ・スクールが一体となって連携・協働の取組を推進する体制づくりの中心的役割を担う、地域学校協働活動推進員の養成講座等を開催 					
担当課名	社会教育課 企画振興係 社会教育主事		電話番号	075-414-5883 075-414-5889		

令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	家庭教育支援事業費		新規・継続の別		継 続		
	国 庫	起 債	その他	一般財源			
予算額	5, 130千円		2,155	—	—	2,975	
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 目 的 家庭教育はすべての教育の出発点であり、保護者が自信を持ち安心して子どもの教育にかかわれるよう、福祉や地域社会等と連携し、家庭教育を支援する。						
	2 内 容 (単位：千円)						
	事 項		内 容			事業費	
	地域で支える家庭教育支援事業					4,190	
	家庭教育アドバイザーの配置		子育てピア(子育て世代包括支援センター)等と連携し、家庭教育に悩みや不安を抱える家庭への訪問など、就学前から就学後にわたって切れ目のない支援を実施			1,868	
	家庭教育支援基盤構築事業		家庭教育に関する情報や保護者向けの学習機会の提供、地域での相談活動、府家庭教育支援協議会の設置、指導者等研修を実施			2,322	
	保護者のための学習活動支援事業		家庭教育に関する学習資料を作成し、保護者の活動を支援			540	
	少年非行防止対策事業		インターネットやSNSにおけるいじめ、薬物乱用などの現代的課題について、PTA等と連携した研修会を実施			400	
合 計					5,130		
担当課名	社会教育課 企画振興係 社会教育主事		電話番号	075-414-5883 075-414-5885			

令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	高校生伝統文化事業費		新規・継続の別		継続 (一部新規)													
	国庫	起債	その他	一般財源														
予算額	15,076千円		—	—	—	15,076												
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 目的 日本・郷土の伝統文化を尊重する態度の育成にあたり、京都府にゆかりの深い茶道や華道、古典など様々な有形・無形の文化に関する学習に取り組み、伝統文化への関心を高めるとともに、豊かに生きる力をはぐくむ。</p> <p>2 内容 茶道・華道・古典などの文化に関する学習を通して、伝統文化を尊重する態度を育成する。 ○京都の伝統と文化を守り、受け継ぎ、新たな文化を創造する心の育成 ○礼儀作法を通じての、規範意識や社会性の育成 ○人を思いやり、尊重する心の育成 ○豊かな感性、情緒の育成 ○優れた価値を有する古典に親しむ心と態度の育成</p> <p style="text-align: right;">（単位：千円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>茶道・華道・古典を通して伝統文化を学習</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ■茶道 原則として全府立高校で実施 ■華道 府立高校 20校程度で実施 ■古典 府立高校 20校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等) </td> <td>10,403</td> </tr> <tr> <td>京の文化継承・価値創造推進校</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ■地域文化のフィールドワーク ■ユネスコ無形文化遺産に登録された和食について学ぶ授業 ■京野菜を使った新しいレシピの提案 </td> <td>3,673</td> </tr> <tr> <td>「古典の日」普及啓発促進事業 新規</td> <td>■「古典の日」をテーマに、著名な文化人を招いた講演会や生徒の取組発表会を実施</td> <td>1,000</td> </tr> </tbody> </table>						事項	内容	事業費	茶道・華道・古典を通して伝統文化を学習	<ul style="list-style-type: none"> ■茶道 原則として全府立高校で実施 ■華道 府立高校 20校程度で実施 ■古典 府立高校 20校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等) 	10,403	京の文化継承・価値創造推進校	<ul style="list-style-type: none"> ■地域文化のフィールドワーク ■ユネスコ無形文化遺産に登録された和食について学ぶ授業 ■京野菜を使った新しいレシピの提案 	3,673	「古典の日」普及啓発促進事業 新規	■「古典の日」をテーマに、著名な文化人を招いた講演会や生徒の取組発表会を実施	1,000
	事項	内容	事業費															
	茶道・華道・古典を通して伝統文化を学習	<ul style="list-style-type: none"> ■茶道 原則として全府立高校で実施 ■華道 府立高校 20校程度で実施 ■古典 府立高校 20校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等) 	10,403															
	京の文化継承・価値創造推進校	<ul style="list-style-type: none"> ■地域文化のフィールドワーク ■ユネスコ無形文化遺産に登録された和食について学ぶ授業 ■京野菜を使った新しいレシピの提案 	3,673															
「古典の日」普及啓発促進事業 新規	■「古典の日」をテーマに、著名な文化人を招いた講演会や生徒の取組発表会を実施	1,000																
担当課名	高校教育課 指導第2係		電話番号	075-414-5852														

令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	丹後郷土資料館整備推進費		新規・ 継続の別	継 続											
予算額	149,000千円 〈債務負担行為限度額130,000千円〉	国庫	起債	その他	一般財源										
		1,000	117,000	—	31,000										
事業内容	<p>1 目 的 丹後郷土資料館について、丹後地域の歴史文化の探訪・観光の拠点施設となる博物館を目指し、リニューアル整備を実施する。</p> <p>2 内 容 (1) 現資料館（本館）の改修及び新館新設の実施設計 (2) 収蔵庫の新設工事 (3) 多様な専門家や地元と連携し、機能面や運営面の強化に向けた検討</p> <p>3 スケジュール（予定） 令和6年度 : 本館・新館実施設計 収蔵庫新設工事（～R7） 令和6年度中～ : 本館改修・新館新設工事（～R8） 令和8年度 : リニューアルオープン</p> <p>（参考）府立丹後郷土資料館の概要</p> <table border="1"> <tr> <td>開設年月日</td> <td>昭和45年10月1日</td> </tr> <tr> <td>所在地</td> <td>宮津市字国分小字天王山</td> </tr> <tr> <td>敷地面積</td> <td>27,209㎡（史跡丹後国分寺跡、旧永島家住宅を含む。）</td> </tr> <tr> <td>建物面積</td> <td>1,659㎡（うち展示面積364㎡） 215㎡（旧永島家住宅）</td> </tr> <tr> <td>概 要</td> <td>○歴史・考古・民俗資料や美術工芸品を調査・研究・保存・展示 ○敷地内にある史跡丹後国分寺跡と特別名勝天橋立を臨む景勝地であり、近隣には成相寺や籠神社が所在</td> </tr> </table>					開設年月日	昭和45年10月1日	所在地	宮津市字国分小字天王山	敷地面積	27,209㎡（史跡丹後国分寺跡、旧永島家住宅を含む。）	建物面積	1,659㎡（うち展示面積364㎡） 215㎡（旧永島家住宅）	概 要	○歴史・考古・民俗資料や美術工芸品を調査・研究・保存・展示 ○敷地内にある史跡丹後国分寺跡と特別名勝天橋立を臨む景勝地であり、近隣には成相寺や籠神社が所在
開設年月日	昭和45年10月1日														
所在地	宮津市字国分小字天王山														
敷地面積	27,209㎡（史跡丹後国分寺跡、旧永島家住宅を含む。）														
建物面積	1,659㎡（うち展示面積364㎡） 215㎡（旧永島家住宅）														
概 要	○歴史・考古・民俗資料や美術工芸品を調査・研究・保存・展示 ○敷地内にある史跡丹後国分寺跡と特別名勝天橋立を臨む景勝地であり、近隣には成相寺や籠神社が所在														
（目的） （対象） （方法等）															
担当課名	文化財保護課 企画調整係	電話番号	075-414-5896												

令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	京の史跡・歴史遺産活用整備事業費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	22,177千円		10,000	—	—	12,177
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 目的 現在の国の礎となった「恭仁宮」（国指定史跡）を、広く知り・触れるための環境整備や、府南部地域振興の拠点とするための検討を実施する。</p> <p>2 内容</p> <p>（1）恭仁宮の活用整備にむけた検討 府南部地域の歴史文化・観光拠点となる魅力ある活用整備の内容を「恭仁宮活用整備検討協議会」で検討</p> <p>（2）特別史跡昇格の実現にむけた調査 特別史跡昇格に向け、これまでの調査結果の総括を行うとともに、継続的に調査や分析を実施</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><参考：恭仁宮の概要></p> <ul style="list-style-type: none"> ・木津川市加茂町の国道163号線沿いに所在 ・奈良時代の3年間余り（740～744年）、日本の首都として平城京から遷都され、平城宮の中心建物である大極殿などをそのまま移築して建設 ・聖武天皇が、墾田永年私財法（743年）や国分寺建立の詔（741年）を發布された地 </div>					
担当課名	文化財保護課 記念物係		電話番号	075-414-5903		

令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

商工労働観光部・教育委員会

事業名	文化財保存活用支援事業費		新規・継続の別		継 続																
	国 庫	起 債	その他	一般財源																	
予算額	162,840千円		4,000	130,000	—	28,840															
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 目 的 文化財の「保存」と「活用」の両輪により府内文化財を後世に継承するため、府内文化財の修理等に対する助成や文化・観光と連携した文化財の活用を支援する取組等を実施する。</p> <p>2 内 容 （単位：千円）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 35%;">事 項</th> <th style="width: 35%;">内 容</th> <th style="width: 15%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">文化財活用支援事業費</td> <td>文化財保存活用調査【②】</td> <td>指定・登録・暫定登録等による保存の促進や活用に向けた検討のため、未指定文化財も含む府内文化財の調査等を実施</td> <td style="text-align: center;">6,340</td> </tr> <tr> <td>文化財等を活用した観光誘客等【①・②】</td> <td>・旅行会社やメディア等と構築したネットワークを活用し、文化資源等の文化観光に係る情報を発信 ・国宝・重要文化財修理現場の公開</td> <td style="text-align: center;">11,500</td> </tr> <tr> <td>府指定文化財等保存修理事業費</td> <td>府指定文化財等保存修理事業【②】</td> <td>「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対して助成</td> <td style="text-align: center;">145,000</td> </tr> </tbody> </table>							事 項	内 容	事業費	文化財活用支援事業費	文化財保存活用調査【②】	指定・登録・暫定登録等による保存の促進や活用に向けた検討のため、未指定文化財も含む府内文化財の調査等を実施	6,340	文化財等を活用した観光誘客等【①・②】	・旅行会社やメディア等と構築したネットワークを活用し、文化資源等の文化観光に係る情報を発信 ・国宝・重要文化財修理現場の公開	11,500	府指定文化財等保存修理事業費	府指定文化財等保存修理事業【②】	「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対して助成	145,000
		事 項	内 容	事業費																	
	文化財活用支援事業費	文化財保存活用調査【②】	指定・登録・暫定登録等による保存の促進や活用に向けた検討のため、未指定文化財も含む府内文化財の調査等を実施	6,340																	
		文化財等を活用した観光誘客等【①・②】	・旅行会社やメディア等と構築したネットワークを活用し、文化資源等の文化観光に係る情報を発信 ・国宝・重要文化財修理現場の公開	11,500																	
府指定文化財等保存修理事業費	府指定文化財等保存修理事業【②】	「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対して助成	145,000																		
担当課名	① 観光室 ② 文化財保護課	地域観光振興係 企画調整係	電話番号	075-414-4841 075-414-5896																	

令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

文化生活部・教育委員会

事業名	文化財保護強化事業費		新規・継続の別		継 続										
			国 庫	起 債	その他	一般財源									
予算額	210,000千円		—	188,000	—	22,000									
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 目 的 府内の貴重な文化財を災害破損・流出防止等の観点から早期保護を図るため、文化財等の保存修理や防犯・防災対策としての整備に対する助成等を実施する。</p> <p>2 内 容 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>府指定文化財等 保存修理事業費 【②】</td> <td>「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対する助成</td> <td>145,000</td> </tr> <tr> <td>未指定文化財保 存修理事業費 【①】</td> <td>未指定であっても貴重な文化資料等の保存修理等に対する助成</td> <td>65,000</td> </tr> </tbody> </table>						事 項	内 容	事業費	府指定文化財等 保存修理事業費 【②】	「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対する助成	145,000	未指定文化財保 存修理事業費 【①】	未指定であっても貴重な文化資料等の保存修理等に対する助成	65,000
	事 項	内 容	事業費												
	府指定文化財等 保存修理事業費 【②】	「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対する助成	145,000												
未指定文化財保 存修理事業費 【①】	未指定であっても貴重な文化資料等の保存修理等に対する助成	65,000													
担当課名	①文化政策室 政策推進係 ②文化財保護課 建造物係 美術工芸・民俗・無形文化財係 記念物係	電話番号	075-414-4521 075-414-5898 075-414-5905 075-414-5903												

令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	歴史的建造物等保存伝承事業費		新規・継続の別		継 続	
	1,659,531千円 〈債務負担行為限度額3,152,000千円〉	国庫	起債	その他	一般財源	
予算額		20,820	—	1,601,192	37,519	
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 目 的 文化財を良好な状態で後世に継承するため、建造物等の保存修理や文化財維持管理等に要する経費の補助等を実施する。					
	2 内 容 (単位：千円)					
	事 項		内 容		事業費	
	建造物保存修理受託事業費		国指定文化財建造物の受託修理 【詳細：資料－30－1】		1,601,192 〈債務負担行為 限度額 3,152,000〉	
	国指定文化財等保存修理・維持管理費補助金		国指定文化財等所有者が行う保存修理・維持管理事業等に補助		41,000	
	祇園祭山鉾保存修理事業費等補助金		重要有形民俗文化財である山鉾について山鉾保存会が行う緊急修理の負担軽減等		7,499	
	重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金		重要伝統的建造物群保存地区保存事業を行う市町に対する補助		6,900	
	文化財巡視事業費		文化財の管理状況等について巡視・指導助言を実施		2,940	
合 計				1,659,531		
担当課名	文化財保護課 建造物係 美術工芸・民俗・無形文化財係 記念物係	電話番号	075-414-5898 075-414-5905 075-414-5903			

令和6年度当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	歴史的建造物等保存伝承事業費 (建造物保存修理受託事業費)		新規・ 継続の別		継 続		
	1,601,192千円 <債務負担行為限度額3,152,000千円>	国 庫	起 債	その他	一般財源		
予算額		—	—	1,601,192	—		
事業内容 目的 対象 方法等	◆ 京都府内の国宝・重要文化財建造物を受託修理						
	1 目 的 国庫補助を受けて行われる国宝・重要文化財建造物の保存修理について、文化財所有者からの委託を受けて、府が直営により実施する。						
	2 内 容						
	文化財の名称		種別	工事種別	6年度の主な内容		
	本隆寺（本堂 他）		重文	半解体修理	祖師堂解体 他		
	妙法院（庫裏）		国宝	半解体修理	瓦葺き・木工事 他		
	大徳寺（方丈及び玄關 他）		国宝	半解体修理 他	瓦葺き・木工事 他		
	東福寺（常楽庵塔司寮（書院） 他）		重文	半解体修理 他	塔司寮組立 他		
	良正院（本堂及び表門）		重文	半解体修理 他	仮設解体 他		
	石清水八幡宮（撰社狩尾社本殿）		重文	解体修理	塗装彩色 他		
	真宗本願東本願寺（鐘楼 他）		重文	屋根・部分修理	屋根工事 他		
	杉本家住宅（主屋 他）		重文	屋根・部分修理	旧漬物小屋等修理 他		
	地主神社（本殿及び拜殿）		重文	屋根・塗装修理 他	塗装工事 他		
	妙心寺（庫裏 他）		重文	屋根・部分修理	こけら葺き替え 他		
	平等院（観音堂）		重文	屋根・部分修理	屋根・木工事 他		
本願寺（本堂）		重文	屋根・部分修理	檜皮葺き替え 他			
泉涌寺（開山塔及び開山堂 他）		重文	部分修理・解体修理	屋根・石工事 他			
瀧澤家住宅		重文	屋根・部分修理	屋根・木工事 他			
ほか7件		計21件	1,601,192千円				
担当課名	文化財保護課 建造物係		電話番号	075-414-5898			